

第23期（2025年3月期）

決 算 公 告

（ 2024年 4月 1日 から
2025年 3月 31日 まで ）

埼玉県春日市小湊1263番地

米久かがやき株式会社

貸借対照表

(2025年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	4,840,980	流動負債	3,721,062
現金及び預金	3,183	買掛金	1,955,248
売掛金	1,567,955	未払費用	261,995
商品及び製品	461,388	賞与引当金	208,525
原材料	292,168	役員賞与引当金	5,618
仕掛品	457,645	未払金	905,011
貯蔵品	8,130	未払法人税等	218,016
前払費用	10,165	未払消費税等	158,810
未収金	661	預り金	7,835
関係会社預け金	2,039,680		
	-		
固定資産	7,638,666	固定負債	280,843
有形固定資産	7,444,360	退職給付引当金	265,309
建物	1,998,909	資産除去債務	15,534
構築物	134,395		
機械装置	2,575,113		
車輛運搬具	3,914		
工具器具備品	70,319		
土地	2,661,708		
	-		
無形固定資産	2,954	負債合計	4,001,906
ソフトウェア	2,954	純資産の部	
		株主資本	8,477,740
		資本金	250,000
		資本剰余金	980,000
		資本準備金	980,000
投資その他の資産	191,350	利益剰余金	7,247,740
出資金	11,411	利益準備金	18,400
長期前払費用	440	その他利益剰余金	7,229,340
繰延税金資産	178,042	固定資産圧縮積立金	7,070
差入保証金	1,457		
		繰越利益剰余金	7,222,270
		純資産合計	8,477,740
資産合計	12,479,646	負債・純資産合計	12,479,646

(注)記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

注記事項

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法	
(1)棚卸資産	
商品・原材料	先入先出法による原価法 (貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)
製品・仕掛品	先入先出法による原価法 (貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)
貯蔵品	最終仕入原価法
2. 固定資産の減価償却の方法	
有形固定資産	定率法 ただし、1998年4月1日以降取得した建物(建物附属設備を除く)及び、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法によっております。
無形固定資産	定額法 なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づいております。
3. 引当金の計上基準	
賞与引当金	従業員賞与の支払に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。
役員賞与引当金	役員賞与の支払に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。
退職給付引当金	従業員の退職給付に備えるため、規程に基づく期末要支給額により計上しております。
4. 収益及び費用の計上基準	商品又は製品の販売に係る収益は、主に卸売又は製造等による販売であり、顧客との販売契約において、商品又は製品を引き渡す履行義務を負っており、これらの履行義務を充足する時点は、通常商品又は製品の引渡時であります。ただし、商品又は製品の出荷時から支配が顧客に移転される時までの期間が数日間程度であるため、「収益認識に関する会計基準の適用指針」第98項に定める代替的な取扱いを適用し、主として出荷時に収益を認識しております。

会計方針の変更に関する注記

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)
「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)
等を当事業年度の期首から適用しております。
法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20－3項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。これによる計算書類に与える影響はありません。

当期純損益金額

当期純利益 815,485千円
(注)記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。